

ぎのわんっ子

宜野湾市立宜野湾小学校・幼稚園
〒901-2207

宜野湾市神山1-1-1

Tel 892-3006 Fax 893-8838

児童数 825名 園児数 81名 (12/15現在)



冬休みの過ごし方

冬休みの時期は、一年を振り返り、新しい年への明るい希望と新たな計画を立てる絶好の機会です。また、年末・年始の家庭や地域での豊かな生活体験や社会体験を通して、家族や社会の一員としての存在感を高め、好ましい人間関係を築いていく機会でもあります。

しかし、年末・年始は、社会全体が慌ただしく、いつもとは違う独特の雰囲気子ども達の気持ちが開放的になり、様々な誘惑や事件・事故等の発生が懸念される時期でもあります。

そこで、ご家族でも交通事故や外出時などの安全指導と併せて、各ご家庭での約束事を具体的に話し合ってください、子どもたちが安全に楽しく、そして有意義な冬休みを過ごせますようご協力をお願いします。

冬休み中の子ども達の学習や望ましい過ごし方、新学期に向けての準備等については、各学年よりお知らせいたしますので、子ども達と一緒にご確認ください。

1月6日には、元気な子ども達に会えるのが楽しみです。

募金贈呈式 児童会役員の皆さんがこれまで取り組んできた2回分の街頭募金や全校児童に呼びかけて貯めてもらった赤い羽根ドラえもん共同募金を宜野湾市社会福祉協議会に贈呈しました。贈呈式では、市共同募金委員会の玉城勝秀副会長に合計40,267円が託されました。式の中で玉城副会長は「ありがとうございます。皆さんの誠意を困っている方々のために活用させていただきます。」と話して下さいました。また校長からは「募金は幸せのお裾分け。いいことがあったときに『つもり募金』を！」と呼びかけました。



もうすぐ 冬休みです！

～楽しい年末年始をお過ごし下さい～

もうすぐ子ども達が待ちに待った冬休みです。今年は、祝日と曜日の関係で12月23日(金)から1月5日(木)までの14日間と、いつもよりちょっと長い冬休みとなります。楽しい計画ができそうですね。

これから南国沖縄も年末年始を迎え、更に世の中も慌ただしくなってきます。学校では、二学期のしめくりと三学期に向けての心構えについて指導に取り組んでいるところです。

今年1年もいろいろなことがありました。申年をしっかりと振り返り、新たな酉年へ希望を膨らませていけたらと思います。保護者、地域の皆様がよいお年を迎えられますことを心より祈念いたします。

食育指導とシーラの姿揚げ

食育指導 5-3



本校では、年間を通して底田栄養教諭と各担任が連携した食育指導を行っています。9/16の3年をスタートに(10月号で紹介)、11/17に1年、11/30に5年、12/7に2年が実施しています。残りの4年と6年は今後実施していきます。4年では、栄養教諭の提供料により担任が指導を行う予定です。

5・6年では、保健(体育)の学習内容と関連づけ、食品の栄養素やはたらき等についても詳しく学習しています。ご家庭でもどんな学習をしたのか訊いてみて下さい。



また、県産の魚について知り興味を持つことと学校給食の楽しい思い出づくりをねらいに、11/28には6年の給食にシーラの姿揚げが登場しました。周りにいるシーラは大変美味しいと好評でした。ふだんは切り身でしか見た事のない大きな魚に子ども達は興味津々。委員会活動や各種行事などで頑張ってくれている最上級生へのプレゼントだと思いました。

童話お話大会 沖縄県大会

第67回沖縄県童話お話大会(那覇地区大会)に本校5年生の比嘉希成さんが高学年男子の部、中頭地区代表として出場しました。

希成さんは、校内大会、宜野湾市大会、中頭地区大会と発表する度に上達しているようで、本人も自信をもって臨めたと思います。きっと、毎朝早登校して、担任や友だちと体育館で練習した成果なのでしょう。本番前の3日間は低学年の学年朝会で練習の総仕上げも行いました。

高学年男子の部は12月9日、浦添市の沢岷小学校で行われ、希成さんはしっかり発表し、優良賞を受賞しました。

また、12月10日に中央公民館で行われた宜野湾市PTA研究大会でも発表の場をいただき、大変好評でした。



PTA研究大会

ご冥福をお祈りします

12月11日、本校1年生の屋宜奏花さんが突然の交通事故により尊い命を奪われてしまい大変残念でなりません。これからいろいろなことを学び、たくさんの人に出会い、夢を実現していったであろうことを思うと本当に無念です。突然のことであり、また、あまりにも若すぎのお別れに、ご遺族の皆様の悲しみはいかばかりかとお察し申し上げ、心より哀惜の意を表します。

学校では、全児童・全職員で奏花さんのご冥福をお祈りするとともに、安全指導や危険回避能力の育成に更なる力を入れ充実させてまいります。

インターシップ受け入れ

将来の職業として小学校の教員に興味を持つ高校生のインターシップを2校より受け入れました。今年受け入れたのは、宜野湾高校生6名(11/8~11/10)と西原高校生6名(11/15~11/17)の12名で、その中には本校の卒業生も含まれていました。

短い期間ではありましたが、実習生達は、授業中の学習支援や安全管理など、各担任の指導の下で後輩達と楽しそうに触れ合っていました。

体験後の感想にも、これまで気付かなかった教職員の思いや将来の進路についての前向きな感想が多く見られ、有意義な3日間だったと思います。



1日パトロール隊長

12/9

今年2回目の1日パトロール隊長を6年の佐久原美姫さんが務めました。午後3:40からの出発式で、1日隊長に任命された美姫さんは早速パトカーに乗り込み、下校途中の児童や地域に向けて交通安全や不審者に対する注意を呼びかけていました。パトロール終了後、体育館玄関前で任務終了の報告を行い無事にその責任を果たすことができました。



児童英検

12/6 6年生の受験の様子

これまでの英語指導の成果と課題について把握し、今後の本市英語許育過程特例校事業の充実を図っていくための児童英検が5・6学年で実施されました。

児童英検は、リスニング中心で行われ、放送で流される英語を聞きながら問題に答えていく方式で行われました。「鉄は熱いうちに打て」の言葉通り、子ども達の若い聴力が、確実に英語の発音を聞き分けている様子を見ることができました。

